

2015年 第40号 発行 橋本 和子



# すずらんジャーナル

船橋市議会議員

## はしもと 和子

市民相談はお気軽に 公明党控室 436-3032

### 希望の未来へ!あなたと市政のかけ橋に

『笑顔で・誠実・迅速に』をモットーに『笑顔の庶民派NO.1』

を目指し、現場を歩き、対話に動に動いてまいります。

## 町会・自治会館設置費補助金が拡充!

町会・自治会の総会、毎月の役員会、敬老会、子ども会など、地域のコミュニティ活動の場として大きな役割を果たしている町会・自治会館の建設・修繕における補助金が見直しされました。



新築・建て替え

延べ面積:30㎡以上(上限なし)

補助金額:工事費×8/10

(限度額2,000万円)

修繕

補助金額:修繕費×8/10

(限度額 300万円)

平成27年第1回定例議会の報告をさせていただきます。

## プレミアム付商品券

今回は「25%お得」過去最大規模の20万セットを販売します。

過去3回の発行の成果をもとに、27年度も「商店街組織との協議の上、効果的なプレミアム付商品券の発行」を要望していました。国の26年度補正予算で「地域消費喚起・生活支援型交付金」が創設され、船橋市では国と千葉県からの交付金を得て、今回のプレミアム付商品券などの事業が可能となりました。

プレミアム率：25%（1万円で1万2,500円）

販売セット数：20万セット

（これまでの最高は5万セット）

購入限度：一人3セットまで（赤ちゃんもOK）

販売場所：商店会・公民館・大型店4か所

郵便局44か所

販売時期：6月を予定



## 子育て世帯臨時応援事業

船橋市では、子育て世帯を応援する商品券が交付されます。



「子育て世帯臨時特例給付金」の支給世帯を対象に、

1人当たり3,000円分の商品券が27年9月以降に交付

されます。

約48,000世帯、77,000人が対象となります。

# 校務支援システム

**橋本** 教員が多忙な中、校務全体の簡素化を考える上で、「校務支援システム」を導入することは、教職員間の情報共有、児童生徒の成績管理・集計、通知表の自動打ち出しなど、時間の節約や効率の向上が可能である。

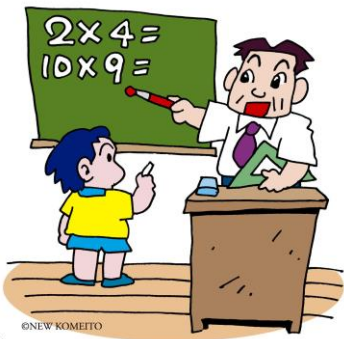
さらに、不審者情報などPTAへのメール配信や養護教諭の日課となっている児童生徒健康観察・出席確認の集計も、スピーディーにできる。導入に向けてのスケジュールを教えてください。



**管理部長** H.28年度はモデル校展開し、H.29年度に全小・中・特別支援学校に導入予定。

**橋本** 先生方にも家庭があり、子育てもあり、親の介護もあります。それでも、未来の輝く子ども達のために、毎日ご尽力されています。家庭に戻り、心も体もしっかりと休めて、元気に朝を迎え、子ども達を迎えていただきたいと思います。疲れきって、次の日を迎えるのでは、子ども達に申し訳ありません。「校務

支援システム」の導入により、これだけで、教員の負担が軽くなるとは思いませんが、校務の効率化を図り、子どもとの共有時間の確保をめざし、教員の負担を軽くする取り組みが前進することはとてもありがたいことだと思います。



# 生活困窮者自立支援事業

本市における生活保護受給世帯数は月平均、約6600世帯8800人となっています。しかし、生活保護を受給していなくても、失業や非正規雇用などの事情によって生活が困窮している人は多く、いずれ生活保護制度を利用せざるを得ない“予備群”ともみられており、受給に至る前の早い段階からの対策が欠かせないのが現状です。



保健と福祉の総合相談窓口「さ〜くる」では、新たに支援員を増やし8名体制で**自立相談支援事業**が行われます。また、生活のリズムが崩れていたり、他者とのコミュニケーションが図れな

いなどの理由で、就労が困難な生活困窮者に対し、**就労準備支援事業**も行われます。

\*詳しくは、<http://funabashi.gijiroku.com/>をご覧ください。

はしもと 和子 090-5574-9079

ホームページ [hashimoto-kazuko.jp](http://hashimoto-kazuko.jp)

市政に関するご意見・ご感想をお寄せください。

